

現代社会を見つめて9

情報サービス課 石美 真也

『経済論戦』 川北隆雄 著 (岩波書店) viii, 206, 5p.

日本の構造改革が叫ばれ、毎日のように政府の経済政策が話題になります。郵政民営化や不良債権処理などの政策に賛同する人もいれば反対する人もおり、論戦になることはしばしばあります。経済には多くの議論があり、政策に対する見方も様々なものがあります。今日の日本が打ち出している政策の中では、どのような議論が交わされているのでしょうか。

本書では、郵政民営化、不良債権処理、金融政策、財政再建、構造改革の5つの政策について、どのようなことが論争になっているかが記されています。様々な論者の主張が紹介されており、どこに争点があるのかがよくわかります。日本経済の動向が注目される現在、経済政策をいろいろな視点で考えてみましょう。

332.107-Kaw

『日本経営史の基礎知識』 経営史学会 編 (有斐閣) vii, 503p.

日本経済の歴史の中には、高度成長やバブル崩壊など様々な局面がありました。企業経営に関する考え方も、時代により大きく変わっています。高度成長期に「ジャパン・アズ・ナンバーワン」ともてはやされていた日本の経営方式も、長年に景気が低迷し、見直しが計られてきました。日本企業の経営方式はどのような歴史を辿ったのでしょうか。

本書では、日本経営史を江戸時代からバブル崩壊後までの各時代で6部にわけ、それぞれ詳しく解説されています。また巻末には、様々な時代の企業ランキングや日本経営史の年表があり、各時代の主要企業や経営方式の変化がよくわかります。日本企業の経営史を知れば、日本社会の変化が読み取れると思います。

335.21-Niho

『現代中国経済論』 鍾非 著 (新世社) xi, 268p.

近年、中国経済は驚異的な発展をしています。この経済発展がこのまま続けば、世界一の経済大国になるかもしれません。しかし、所得格差や腐敗など大きな問題もあります。中国経済の動向は世界経済に大きな影響を与え、日本経済においては特に多大な影響があると思われます。今後の経済について考える上で、中国経済を分析することは重要です。

本書では、中国経済が体制転換によりどのように変わったか、地方の経済発展を中心に論じられています。歴史、理論、統計の3つの観点から分析されており、各体制期における経済の特徴や問題点が説明されています。中国経済の未来を考察するためには、中国経済の歴史を知る必要があります。中国の高度成長がどのように進むか、日本の高度成長と比べながら考えてみましょう。

332.22-Jon



いしみ しんや (司書)